

國語

随筆を書こう

経験・感じたこと・自分にとっての意味

① 夕焼けの随筆の三つの文の中で、「自分にとっての意味」を書いた文は、どれですか。

ヒント その経験が、自分にとってどんな値打ちがあったかを考えよう。

答え 「立ち止まる 時間は、自分にとって 大切だと思った。」です。経験から考えたことを書いています。「とても きれいだと感じた。」は感じたこと、「空が、オレンジ色に そまっていた。」は事実です。

② 事実だけを書いた下書きに足すと、随筆らしくなるのは、どんなことですか。

ヒント 何が心に残ったのか、なぜそう感じたのかを考えよう。

答え 「きれいで、胸が 静かに なった。」のような感じたことと、「いそがしい 毎日でも、立ち止まる 時間は 自分にとって 大切だと思った。」のような自分にとっての意味です。